

## 第49回病診連携委員会要録

日 時 平成26年1月27日(月) 午後7時30分  
場 所 浪速区医師会 会議室  
出席者 浪速区医師会 : 8名  
愛染橋病院 : 3名  
大野記念病院 : 2名  
浪速生野病院 : 2名  
四天王寺病院 : 1名  
多根総合病院 : 1名  
富永病院 : 2名  
大和中央病院 : 2名  
育和会記念病院 : 2名  
社会福祉協議会 : 1名  
さくらんぼ : 1名  
浪速区医師会事務局 : 1名

### 議 題

#### 1. 第48回病診連携委員会報告について

前回委員会での議事内容の報告と確認を行った。

#### 2. ブルーカード事例検討等報告について(浪速生野病院)

浪速生野病院から富永病院への受け入れがスムーズにいった症例の紹介があり、病診連携の重要性が確認された。

#### 3. 病診連携委員会のアンケート結果について

##### 《連携病院への質問》

各病院のVPNシステムの導入状況と共有化が可能な情報についてアンケートした。

前回のアンケートよりVPN導入が進んで具体化している病院が多かったが、まだ導入に慎重な立場の病院もあった。可能な共有情報については、病院からの広報や担当医の情報などを挙げる病院が多かった。また、情報はリアルタイムではないため、どの時点での情報なのかを明記する必要があるとの意見があった。久保田議長より、開業医レベルで実現可能な情報共有しか考えておらず、カルテ内容の詳細を共有化することを目的としていないため、もう少しソフトに情報共有を考えてほしい。そしてブルーカードはFaxのみで成立するものの専用回線があればより多くの情報のやり取りができて有用性が高まるため各病院がopenVPNを導入して欲しいとの要望が述べられた。

##### 《診療所への質問》

単科の診療所が参加しやすいブルーカードシステムについてアンケートした。

単科の先生が参加するためには、検査データや服薬状況などの共有情報を増やして利用価値を高めることが必要であるとの意見が大半であった。

#### 4. 連携病院のVPNシステムの導入状況について

アンケート結果の報告の際にVPNシステムの導入状況の詳細が確認された。

#### 5. ブルーカード発行時の承諾書の再確認について

「ブルーカードに関するご協力をお願い」の最終案が提示され満場一致で承認された。今後は、この承諾書をブルーカード発行時に署名してもらい、そのコピーを渡してもらうこととなった。現在すでに登録されている人達については、登録した主治医ができるだけ早急に配布することとなった。

#### 6. その他

##### (1) 藤井寺市医師会版ブルーカードについて

藤井寺医師会版ブルーカードの現況が報告された。現在36医療機関と6施設が参加しており、内科を標榜するすべての診療所が登録しているとのことであった。システムは2月より稼働する予定であるとのことであった。

##### (2) トータル医療ネットワークについて

トータル医療ネットワークの現状と今後の展望について報告があった。

##### (3) 事務局からの連絡について

事務局より、使用状況報告書の搬送時の疾患コードを今後のデータ利用のためにできるだけ記入してほしいとの要請があった。

##### (4) その他

現時点でのブルーカードの登録件数は、浪速区419件、他地区101件の合計520件、現在までの使用状況は、浪速区522件、他地区28件、稼働件数は19件であったと事務局より報告があった。特に問題報告はなかった。

次回会議予定 平成26年2月24日（月）午後7時30分～